

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン**： **3つの挑戦** / **子育て** 施策番号 3-1

局・課名： 子ども青少年局・子ども育成課

事業名	不妊症・不育症支援事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			169	446	403	
【目的】 不妊症・不育症に悩む夫婦が医療機関以外からも情報を得て、悩みや不安を軽減し、適切な治療を選択することができるよう支援を行う。 【内容】 事業概要 ・不妊・不育症専門相談(定例月1回)を実施をする。 ・同じ悩みを抱える方の交流会を行う。 ・一般市民向けに啓。 ・主に相談従事者向けまたは市民向けセミナーを開催する。 【今年度要求のポイント】 不妊・不育症専門相談を継続することとし、相談事業の周知を行う。 (年2回、休日に実施し評価蓄積を行う) 当事者同士の交流会を継続実施。 不妊・不育症の啓発。 相談従事者向けまたは市民向けにセミナーを実施。	債務負担行為 期間 H ~ H 主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
	謝礼金	244	257	定例相談助産師・交流会講師		
	旅費	52	28	従事者研修講師旅費・派遣研修旅費		
	需用費(消耗品費・印刷製本費)	98	66	啓発リーフレット等		
	役務費(通信運搬費)	31	31	関係機関ポスター等送付		
	会場借上料	21	21	研修会会場借上		
	合計	446	403			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～30年度)】 H23年度よりワーキング会議を立ち上げ、24年度に講演会を実施。また相談事業を立ち上げる。H25年度より定例化、交流会、講演会実施。H26・27・28・29年継続実施。		【31年度】 事業の継続実施。		【今後予定(32年度～)】 事業の継続実施。	
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：特定不妊治療費助成事業						